

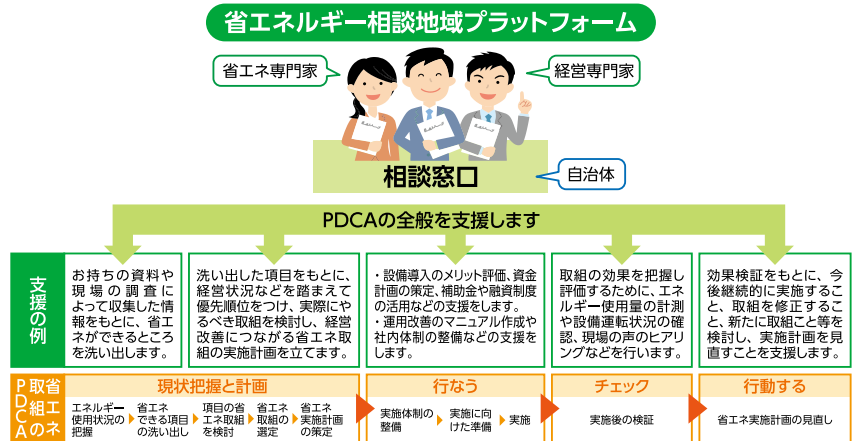
省エネプラットフォーム取組事例 ～経営視点からの省エネ支援～

■省エネ相談地域PF：山梨県商工会連合会

■支援エリア：山梨県全域

1 省エネプラットフォームとは（経済産業省）

省エネルギー相談地域プラットフォーム（地域PF）とは、省エネ支援事業者が地域の専門家（商工会や自治体、専門家及び金融機関等）と協力して作る「省エネ支援の連携体」である。中小企業等の皆様の省エネ取組を支援するため、経済産業省資源エネルギー庁の「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」で採択された省エネ支援事業者が、全国の各地域で活動している。

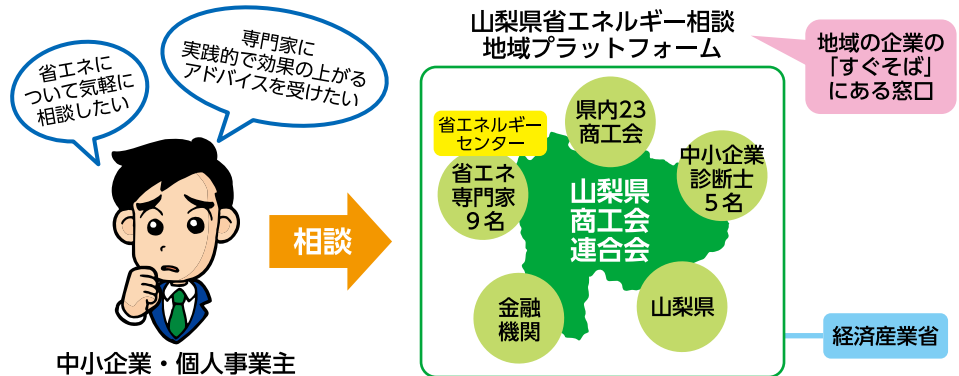


2 山梨県における省エネプラットフォーム（「山梨県商工会連合会」とは）

商工会は、法律（商工会法）に基づいて主に町村部に設立された公的団体で地域の事業者が業種にかかわらずに会員となっており、お互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う団体である。

また、国や都道府県の小規模企業・中小企業施策（経営改善普及事業）の実施機関でもあり、地域の中小企業者の皆様の支援するため様々な事業を実施している。

山梨県商工会連合会は、山梨県を支援エリアとし事業を実施。商工会の活動である「地域の商工業者の支援」の一環として、経営支援活動に加え、省エネに関する指導や提案を行っている。



3 省エネ支援の流れ

地元商工業者からの経営や省エネに関する相談に対し、経営指導員や省エネ専門家が課題を整理し、経営視点からの省エネ支援を実施している。

省エネ支援では、省エネ専門家と連携して、診断を含めた見える化・数値化等の現状把握支援や、意思決定や実行計画策定の支援、実行段階での支援など、個々の事業の応じたサポートを実施している。

